

当初設計

2024年度

福山駅箕沖幹線・6－1

福山市 元町 地内

道路修繕工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=47.4m 本工事 縁石工 L=18m 舗装工 A=279m ² 附帯工事 下水マンホール蓋版工 N=4箇所	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路修繕工事（福山駅箕沖幹線・6－1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。

第5節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第6節 現場代理人の常駐義務

- ・本工事において、現場代理人は常駐しなければならない。なお、やむを得ない事情により上記の指定により難い場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第7節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第8節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第9節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第10節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：周辺店舗
- ・協議内容：工事中の交通規制について
- ・協議先機関名：福山市経済環境局文化観光部文化振興課
- ・協議内容：掘削時における立会について

第2節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管・ガス配管・NTT埋設位置確認
- ・調査時期：工事施工前に必要があれば試掘を行うこと。
- ・移設期間：工事期間中
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第3節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいます。

第4節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいます。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいます。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第6節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
(2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第7節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第8節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第9節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

- 「第20 回世界パラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。
- ・使用するロゴは「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
- ・「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026年（令和8 年）3月31日とする。
（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。）

第3節 福山市週休2日モデル工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日モデル工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について

- 1 本工事は、契約締結後において受注者の希望により行う週休2日モデル工事である。なお、このモデル工事の取組を希望しない受注者は、4～16に規定する義務を負わない。
- 2 このモデル工事に係る用語の定義は、次の各号に定めるものとする。
 - (1) 月単位の週休2日 対象期間内の全ての月毎に現場閉所（現場休息）日数の割合（以下「現場閉所率」という。）が、4週8休（28分の8の日数をいう。）以上の水準の状態をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の現場閉所（現場休息）では4週8休に満たない月は、当該月の土曜日・日曜日の合計日数以上に現場閉所（現場休息）を行っている場合に、4週8休以上を達成しているものとみなす。
 - (2) 通期の週休2日 対象期間内において現場閉所率が4週8休以上の水準の状態をいう。
 - (3) 現場閉所 巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (4) 現場休息 分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (5) 対象期間 工事着手日（準備期間（契約上の工事の始期から本体工事又は仮設工事の着手までの期間をいう。）を除く。）から工事の完成日（後片付け期間を除く。）までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
- 3 受注者は、契約締結後速やかに週休2日モデル工事の実施希望の有無等を記載した所定の確認票を建設政策課契約担当に提出するものとする。
- 4 受注者は、週休2日モデル工事を実施する場合は、契約締結後速やかに工事打合せ簿により監督員へ申出を行い、工事着手までに所定の現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所（現場休息）する場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日モデル工事である旨を、施設管理者の承諾を得て所定の様式により仮囲い等に明示しなければならない。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所（現場休息）状況を記入し、現場閉所（現場休息）状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日まで及び工事完成後に、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日モデル工事を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

10 週休2日モデル工事において、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、変更契約において現場閉所（現場休息）の実績に応じた経費の補正を行うものとする。

11 土木工事に係る経費の補正にあつては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価の補正係数及び土木工事標準単価の補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を月単位で達成した場合に限り、経費の補正を行うものとする。

(1) 月単位の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.04
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.03（港湾工事を除く。）
エ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
オ 現場管理費	1.05（港湾工事を除く。）
カ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

(2) 通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.02
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.02
エ 現場管理費	1.03

12 前項第1号ア及び第2号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

13 農林工事に係る経費の補正にあつては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価及び標準単価の補正係数を用いるものとする。

(1) 土地改良工事積算基準（土木工事）及び（施設機械）適用工事

通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.02
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.02
エ 現場管理費	1.05

(2) 治山林道必携適用工事

通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.05
イ 機械経費（賃料）	1.04
ウ 共通仮設費	1.04
エ 現場管理費	1.06

14 前項第1号ア及び第2号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、

電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

- 15 4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

なお、週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

- 16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		通期 4週8休以上	月単位 4週8休以上
鉄筋工		1.02	1.04
ガス圧接工		1.02	1.03
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.04
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.02
道路標識設置工	設置	1.00	1.01
	撤去・移設	1.02	1.03
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
法面工		1.01	1.02
吹付砕工		1.01	1.03
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.02	1.03
道路植栽工	植樹	1.02	1.04
	剪定	1.02	1.04
公園植栽工		1.02	1.04
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.02
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.04
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.01
グルーピング工		1.00	1.01
軟弱地盤処理工		1.01	1.02
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
砂基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
組立マンホール設置工		1.02	1.03
小型マンホール工		1.00	1.01
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.01
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.02

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 4週8休以上
底面工	1.03
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.04
足場工	1.02
鉄筋工	1.04
吊鉄筋工	1.04
型枠工	1.03
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.04
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.04
止水板工	1.04
上蓋工	1.04
伸縮目地工	1.02
係船柱取付	1.04
防舷材取付	1.04
車止・縁金物取付	1.04
係船柱撤去	1.04
防舷材撤去	1.04
車止撤去	1.04
電気防食取付	1.04
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.04
防砂目地板取付工（水中施工）	1.03
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.03
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.03
ペトロラタム被覆	1.04
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.04
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.04
かき落とし工	1.04
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.03
汚濁防止枠設置・撤去	1.02
灯浮標設置・撤去	1.03
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.04
異形ブロック製作型枠工	1.04
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.04
異形ブロック製作給熱養生	1.03

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.02
鉄筋工（ガス圧接）		1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00
	撤去	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02
	撤去	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00
	撤去	1.02
道路標識設置工	設置	1.00
	撤去・移設	1.02
道路付属物設置工	設置	1.01
	撤去	1.02
法面工		1.01
吹付砕工		1.01
軟弱地盤処理工		1.01
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02
橋面防水工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.05
鉄筋工（ガス圧接）		1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.01
	撤去	1.05
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.04
	撤去	1.05
防護柵設置工（落石防護柵）		1.02
防護柵設置工（落石防止網）		1.03
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.01
	撤去	1.05
道路標識設置工	設置	1.01
	撤去・移設	1.04
道路付属物設置工	設置	1.02
	撤去	1.05
法面工		1.02
吹付砕工		1.03
軟弱地盤処理工		1.02
鉄筋挿入工（ロックボルト）		1.03

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		通期 4 週 8 休以上	月単位 4 週 8 休以上
区画線工		1.02	1.04
高視認性区画線工		1.02	1.04
橋梁塗装工		1.01	1.03
構造物とりこわし工	機械	1.02	1.03
	人力	1.02	1.04
排水構造物工		1.02	1.04

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4 週 8 休以上
区画線工		1.02
排水構造物工		1.02
コンクリートブロック積工		1.02
構造物とりこわし工	機械	1.02
	人力	1.02
鋼橋塗装工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4 週 8 休以上
区画線工		1.05
排水構造物工		1.05
コンクリートブロック積工		1.05
構造物とりこわし工	機械	1.04
	人力	1.05

① 土木工事及び農林工事

ご協力をお願いします	
週休2日モデル工事	
〇〇〇〇〇を なおしています	
〇〇年〇〇月まで	
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	福山市 〇〇〇〇課
	電話 000-000-0000
施工者	〇〇〇〇建設株式会社
	電話 000-000-0000

② 建築工事

**週休2日
モデル工事**

(A3サイズ以上)

③ 共通

週休2日モデル工事
この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。
発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(A3サイズ以上)

掲示内容

土木工事・農林工事等については①及び③、建築工事については②及び③を基本とする。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-06.06.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	06 舗装工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路維持					Y1G01 レベル1 F=0.5
道路土工	1	式			Y1G0102 レベル2
掘削工	1	式			Y1G010201 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1G01020101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	8	m3			SPK23040001 00 単第0 -0001 表
残土処理工	1	式			Y1G010210 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G01021002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)	12	m3			SPK23040002 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1G01021003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 砂質土	12	m3			T9003 00
縁石工	1	式			Y1E0206 レベル2
作業土工	1	式			Y1E020601 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E02060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	4	m3			SPK23040015 00 単第0 -0003 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E02060103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	2	m3			SPK23040020 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシャー 30～0mm	2	m3			T0280 00
縁石工	1	式			Y1E020603 レベル3
歩車道境界ブロック 【ブロック規格】		m			Y1E02060301レベル4
歩車道境界ブロック 各種(600mm以下,50kg以上100kg未満) 設置 基礎碎石無し 養生工有り	18	m			SPK23040287 00 単第0 -0005 表
舗装工	1	式			Y1G0103 レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G010302 レベル3
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G01030208レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	9	m2			SPK23040234 00 【車道部】 単第0 -0006 表
不陸整正 補足材料無し	265	m2			SPK23040231 00 【歩道部】 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	5	m2			SPK23040233 00 【歩道部】 単第0 -0008 表
基層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G01030209レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	9	m2			SPK23040239 00 【車道部】 単第0 -0009 表
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G01030211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	9	m2			SPK23040241 00 【車道部】 単第0 -0010 表
インターロッキングブロック工(設置) 直線配置 ブロック厚6cm 標準品 [規]100m2以上	175	m2			SS000115 00 【歩道・一般部】 単第0 -0011 表
インターロッキングブロック工(設置) 直線配置 ブロック厚8cm 標準品 [規]100m2以上	95	m2			SS000115 00 【歩道・乗入部】 単第0 -0012 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0124 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G012406 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1G01240601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00031 00 単第0 -0013 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1G01240602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	19	m			SPK23040306 00 単第0 -0014 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1G01240603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	2	m2			SPK23040018 00 単第0 -0015 表
ブロック舗装撤去工	1	式			Y1G012412 レベル3
インターロッキングブロック撤去		m2			Y1G01241201レベル4
インターロッキングブロック工(撤去取壊し) とりこわし [規]100m2以上	270	m2			SS000119 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬処理工					Y1G012416 レベル3
殻運搬 【殻種別】	1	式			Y1G01241601レベル4
Co殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		m3			
	2	m3			SPK23040152 00 単第0 -0017 表
As殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)		m3			SPK23040152 00
	0.2	m3			単第0 -0018 表
がれき殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)		m3			SPK23040152 00
	18	m3			単第0 -0019 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G01241602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入		t			T9005 00
	4	t			
アスファルト殻受入費 再生工場搬入		t			T9006 00
	1	t			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
がれき殻受入費					F0000000002 00
	36	t			
仮設工					Y1G0126 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1G012621 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G01262101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
設計労務単価の補正割増し(1.5)	35	人			
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊共通仮設費計＊＊					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					率参照額……
※※工事原価※※					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事費※※					

附帯工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工事費					X2000
管路施設(開削工法)					Y1I01 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)		式			SG1D0001001 00
管路埋戻	4	m3			単第0 -0020 表 Y1I01010102レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)		式			SG1D0002002 00
再生クラッシャラン 30～0mm	2	m3			単第0 -0022 表
	3	m3			T0280 00

附帯工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石材小型車割増					F9000000017 00
	3	m3			
発生土処理					Y1I01010103レベル4
		式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	4	m3			単第0 -0024 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 再資源化施設 L=5.4km					F0000000021 00
	4	m3			
マンホール工					Y1I0102 レベル2
	1	式			
現場打ちマンホール工					Y1I010201 レベル3
	1	式			
角型マンホール					Y1I01020101レベル4
		箇所			
福山市型鋳鉄製マンホールふた（高機能） T-14（転落防止装置含む）φ600mm口環付 合流用					F0000000007 00
	1	枚			

附帯工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
福山市型鋳鉄製マンホールふた（高機能） T-25（転落防止装置含む）φ600mm口環付 合流用	1	枚			F0000000005 00
角型床版 □1500×900 T-14	2	枚			F0000000100 00
マンホール付属品 調整リング 600×50	2	個			TH003098 00
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	2	個			F0000000011 00
無収縮モルタル 25kg袋	5	袋			TH003190 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	2	回			F9000000016 00
ブロック据付工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	2	個			SG1D0044003 00 単第0 -0026 表
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	2	組			SG1D0044004 00 単第0 -0027 表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	12	孔			SPK23040118 00 単第0 -0028 表

附帯工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号マンホール					Y1I01020202レベル4
		箇所			
福山市型鋳鉄製マンホールふた（高機能） T-14（転落防止装置含む）φ600mm口環付 合流用	2	枚			F0000000007 00
1号床版 φ1300mm T-14,T-25兼用	2	個			F0000000013 00
マンホール付属品 調整リング 600×50	2	個			TH003098 00
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	2	個			F0000000011 00
無収縮モルタル 25kg袋	5	袋			TH003190 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	4	回			F9000000016 00
ブロック据付工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	2	個			SG1D0044003 00
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	2	組			単第0 -0026 表 SG1D0044004 00
	2	組			単第0 -0027 表

附帯工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	6	孔			SPK23040118 00 単第0 -0028 表
既設構造物撤去工	1	式			Y1I010609 レベル3
既設人孔撤去		箇所			Y1I01060903レベル4
ブロック撤去工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	4	個			VG1D0044003 00 単第0 -0029 表
マンホール切断 既設マンホール マンホール壁厚15cmを超え30cm以下	13	m			SPK23040306 00 単第0 -0030 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	0.6	m3			SDT00031 00 単第0 -0031 表
殻運搬処理		m3			Y1I01060105レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	1	m3			SPK23040152 00 単第0 -0032 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

附帯工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Co塊受入費 再資源化施設	3	t			F0000000023 00
現場発生品運搬		回			Y1I01060621レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)	0.2	t			SPK23040410 00 単第0 -0033 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ 鉄屑	0.2	t			F9000000020 00
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
インターロッキングブロック撤去		m			Y1I01060618レベル4
インターロッキングブロック工(撤去取壊し) とりこわし [規]100m2未満	19	m2			SS000119 00 単第0 -0034 表

附帯工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬処理		m3			Y1I01060620レベル4
殻運搬 インターロッキングブロック取壊運搬 DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)	1	m3			SPK23040152 00 単第0 -0035 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
がれき類受入費 処分施設	2	t			F0000000102 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
上層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060305レベル4
上層路盤(歩道部)(乗入部) 全仕上り厚180mm 2層施工 路盤材(各種)	4	m2			SPK23040235 00 単第0 -0036 表
上層路盤(歩道部)(一般部) 全仕上り厚160mm 2層施工 路盤材(各種)	11	m2			SPK23040235 00 単第0 -0037 表
石材小型車割増	3	m3			F9000000017 00

附帯工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装仮復旧工					Y1I010604 レベル3
	1	式			
表層(歩道部)					Y1I01060409レベル4
		m2			
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	19	m2			SPK23040244 00
仮設工					単第0 -0038 表 Y1I0105 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1I010501 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1I01050101レベル4
		式			
交通誘導警備員B 2人配置	4	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額……… 率……………					率参照額……
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率……………					率参照額……
工事原価					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額……… 率……………					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率……………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
工事価格					

附帯工事費 内訳表

頁0 -0019

[illegible]

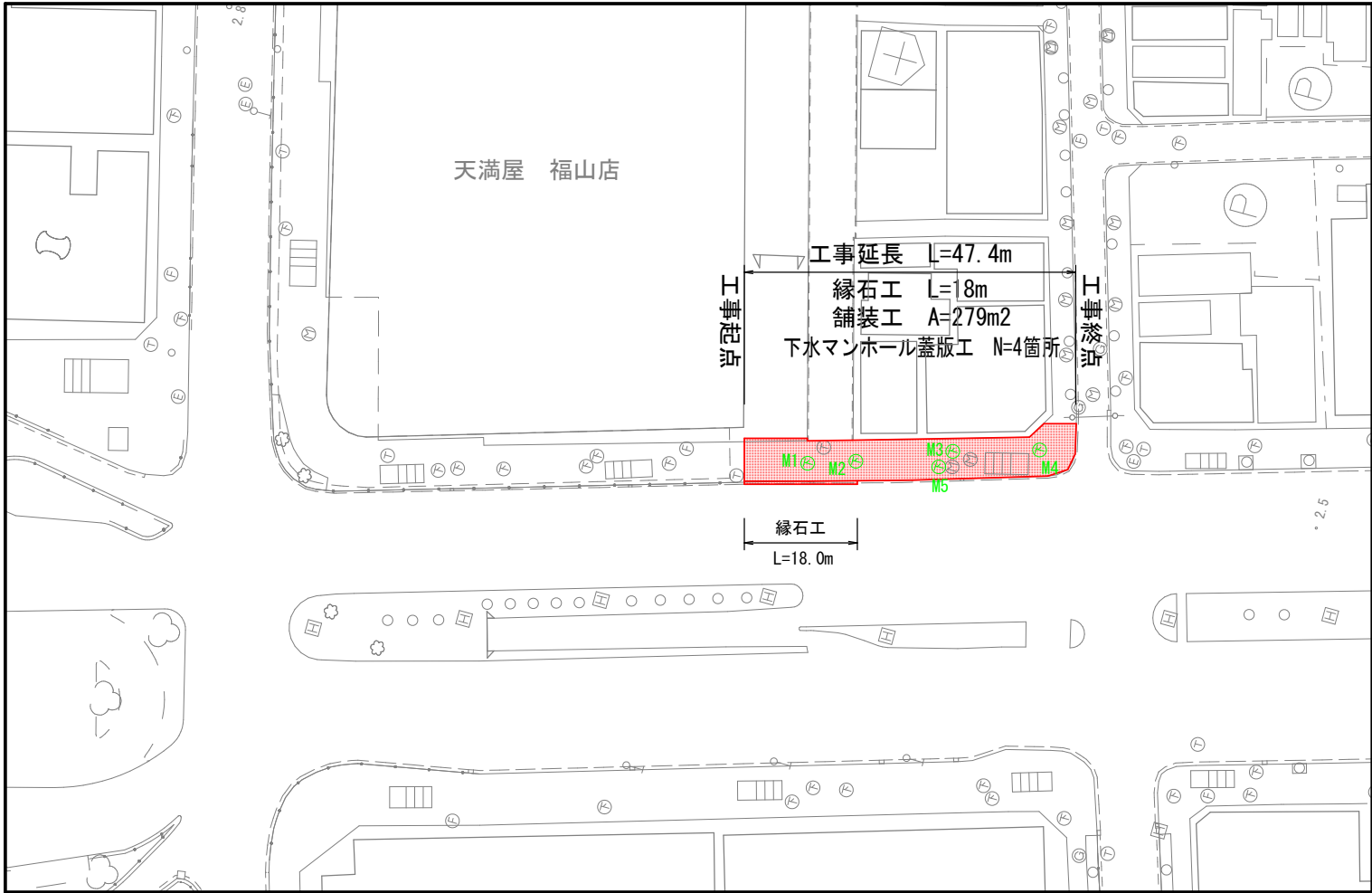
図面番号	1 / 3	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路修繕工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	福山駅箕沖幹線・6-1		
工事箇所	福山市元町地内		

福 山 市



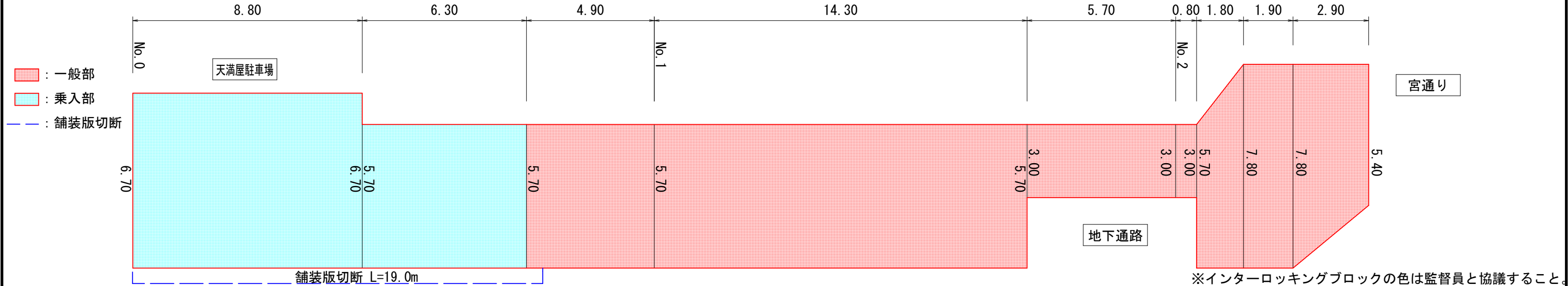
図面番号	2 / 3	縮 尺	図 示
工 種	道路修繕工事		
種 別	平面図・標準横断面図・構造図・舗装展開図		
路線名	福山駅箕沖幹線・6－1		
工事箇所	福山市元町地内		
福 山 市			

平面図
S=1/1000



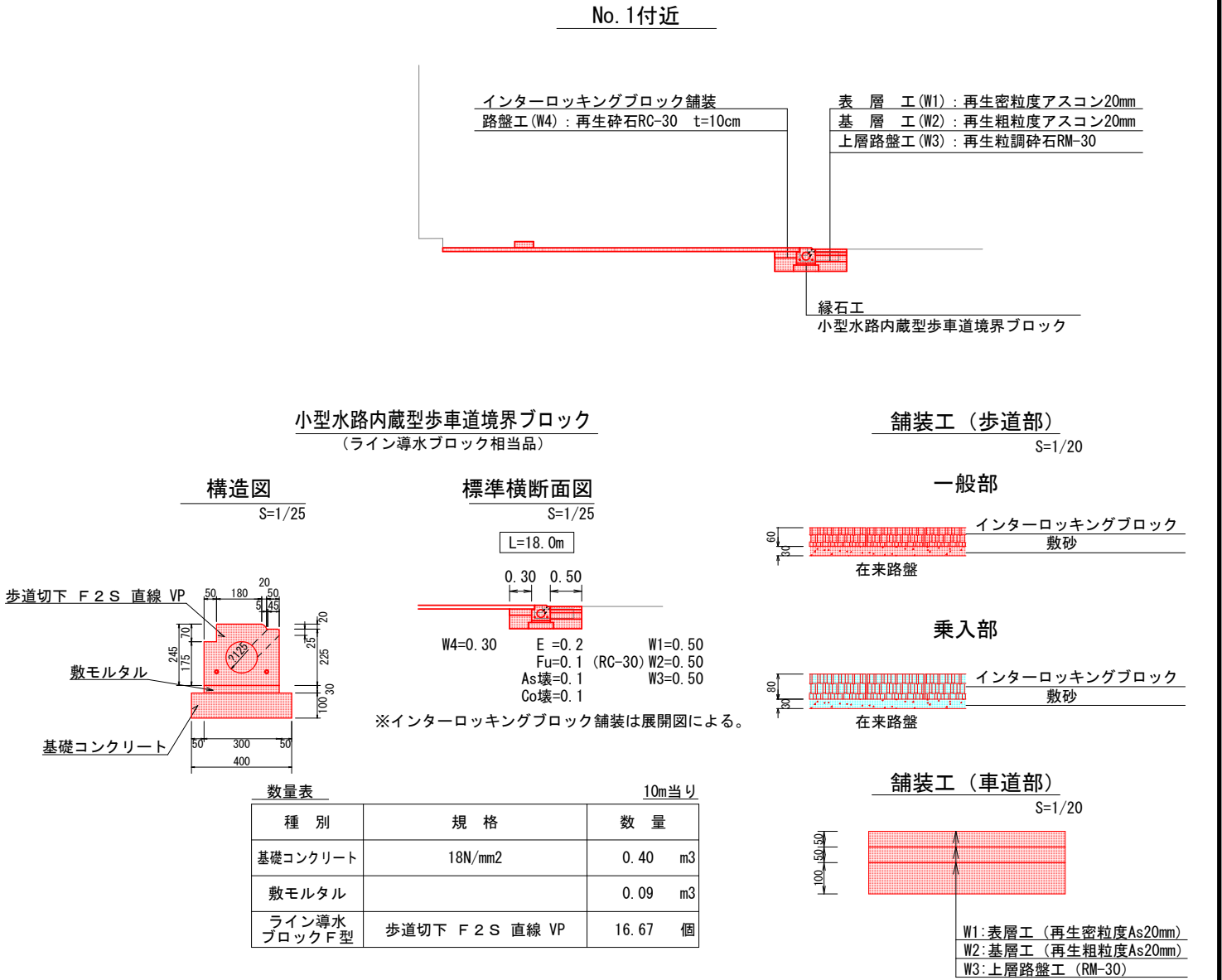
※M1～M5：下水マンホール

舗装展開図
S=1/150



※インターロッキングブロックの色は監督員と協議すること。

標準横断面図
S=1/100



参 考 图 书

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 21.98%
SPK23040001
標準以外
69.33%
労務構成比:
材料構成比: 8.69%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0001 表
標準単価: 1
m3 当り
2,434.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0002

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 25.13% 労務構成比: 61.92% 材料構成比: 12.95% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040002
DID区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)

単第0 -0002 表
1
標準単価:
m3 当り
1,874.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=26 距離5.5km以下(4.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0003

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.81% 労務構成比: 71.39% 材料構成比: 7.80% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1
標準単価: m3 当り
2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0004

埋戻し
土砂

SPK23040020
上記以外(小規模)

単第0 -0004 表

1
標準単価：

m3 当り
3,655.50000

機械構成比： 9.91%

労務構成比： 85.67%

材料構成比： 4.42%

市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0005

埋戻し
土砂

SPK23040020

單第0 -0004 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

勞務構成比：

85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,655.50000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0006

歩車道境界ブロック

SPK23040287

単第0 -0005 表

各種(600mm以下,50kg以上100kg未満)

設置 基礎碎石無し 養生工有り

1 m 当り

機械構成比: 1.82%

労務構成比:

60.79%

材料構成比: 37.39%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,273.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.82%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	19.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	17.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	10.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
型わく工 設計労務単価の補正割増し(1.5)	9.50%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
小型水路内蔵型歩車道境界ブロック 歩道切下フラット2cm,L=600 参考重量77kg	28.12%		歩車道境界ブロック B種 180/205×250×600		F0000000001 TTPT00220
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	8.70%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0007

歩車道境界ブロック

SPK23040287

單第0 -0005 表

各種(600mm以下,50kg以上100kg未満)

設置 基礎碎石無し 養生工有り

1 m 当り

機械構成比: 1.82% 勞務構成比:

60.79% 材料構成比: 37.39%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 7,273.50000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0008

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0006 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

【車道部】

1

m2 当り

機械構成比: 10.05% 労務構成比: 31.45% 材料構成比: 58.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0009

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0006 表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 【車道部】 1 m2 当り
機械構成比: 10.05% 労務構成比: 31.45% 材料構成比: 58.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0010

不陸整正
補足材料無し
機械構成比: 24.18%

SPK23040231

【歩道部】
市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0007 表

1
標準単価:

m2 当り
118.19000

労務構成比: 67.12%

材料構成比: 8.70%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.79%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.34%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.05%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	42.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	13.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0011

**不陸整正
補足材料無し
機械構成比：**

SPK23040231

單第0 -0007 表

【歩道部】

1

m2 当り

材料構成比: 8.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

118.19000[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

路盤(歩道部)

SPK23040233

単第0 -0008 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

【歩道部】

1

m2 当り

機械構成比: 5.91%

労務構成比:

71.41%

材料構成比:

22.68%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

746.24000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.06%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.68%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	29.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	25.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	14.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	20.42%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.91%

労務構成比: 71.41%

RC-30

SPK23040233

【歩道部】

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0008 表

1

m2

当り

標準単価:

746.24000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0014

基層(車道・路肩部)

SPK23040239

単第0 -0009 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

【車道部】

1

m2 当り

機械構成比: 0.52% 労務構成比:

48.89%

材料構成比: 50.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,336.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.29%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.16%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	21.99%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	15.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	4.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	45.26%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.04%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0015

基層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.52% 労務構成比: 48.89% 材料構成比: 50.59%
SPK23040239
1層当り平均仕上厚50mm

【車道部】
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0009 表

1
標準単価: 2,336.40000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.21%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8 再生粗粒度アスコン(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=2 夜間割増有		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0016

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0010 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

【車道部】

1

m2 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比:

47.17%

材料構成比: 52.33%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,422.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.28%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	21.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	14.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	50.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	1.65%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027

施工単価表

頁0 -0017

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.50% 労務構成比: 47.17% 材料構成比: 52.33%
SPK23040241
1層当り平均仕上厚50mm

【車道部】
市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0010 表

1
標準単価:

m2 当り
2,422.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.20%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=2 夜間割増有		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0018

インターロッキングブロック工(設置) 直線配置

SS000115

單第0 -0011 表

ブロック厚6cm 標準品 [規]100m²以上 【歩道・一般部】

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

インターロッキングブロック工(設置)

SS000115

單第0 -0012 表

直線配置

ブロック厚8cm 標準品 [規]100m²以上

【歩道・乗入部】

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工

SDT00031

單第0 -0013 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比: 6.05% 労務構成比: 55.50% 材料構成比: 38.45% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040306
アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0014 表
標準単価: 1 m 580.65000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0022

鋪裝版切断

SPK23040306

單第0 -0014 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

勞務構成比：

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

580.65000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK23040018

単第0 -0015 表

機械構成比:21.98%

労務構成比:69.33%

材料構成比:8.69%

市場単価構成比:0.00%

標準単価:1,587.70000

1

2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0024

インターロッキングブロック工(撤去取壊し) SS000119
とりこわし [規]100m2以上

單第0 -0016 表

1 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

Co殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040152
DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

単第0 -0017 表
1
標準単価: m3 当り
2,687.60000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)			MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.5)		42.40%		運転手(一般)			RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		15.25%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=2 E=1	Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り -(全ての費用)			B=1 D=56	機械積込 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

頁0 -0026

As殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06% 材料構成比: 9.75% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040152
DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)

単第0 -0018 表
1
標準単価: m3 当り
6,949.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=45 運搬距離11.0km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0027

がれき殻運搬

舗装版破碎

機械構成比:

19.19%

労務構成比:

71.06%

材料構成比:

9.75%

市場単価構成比:

0.00%

SPK23040152

DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)

単第0 -0019 表

1

標準単価:

m3 当り

6,949.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=45 運搬距離11.0km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0028

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0020 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

機-18_小型バックホウ運転

SM1802010

單第0 -0021 表

113_標準型 排2

山積0.13m³(平積0.10m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0022 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			RTPC00009
普通作業員	3.8	人			RTPC00002
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			SM1802010 単第0-0021 表 100/65
タンパ締固め	100	m3			SPK23040021 単第0-0023 表
諸雑費	1	式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0031

タンパ締固め

SPK23040021

単第0 -0023 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.31% 労務構成比: 96.83% 材料構成比: 1.86% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,487.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.31%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	44.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.86%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0032

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0024 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011_オンロード ディーゼル

2t積級

SM2203010

単第0 -0025 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			R0150
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			TTPC00013
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			M0301011020
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			K1016
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0034

ブロック据付工
(斜壁,直壁等又はスラブの作業)

SG1D0044003

單第0 -0026 表

1

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工

SG1D0044004

單第0 -0027 表

1

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK23040118

単第0 -0028 表

1

孔 当り

削孔深さ30mm以上200mm未満

機械構成比: 2.41% 労務構成比: 95.01% 材料構成比: 2.58% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 613.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.15%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
電動ハンマドリル 穴あけ能力φ38～40mm	0.81%		電動ハンマドリル 穴あけ能力φ38～40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	46.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0037

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK23040118

單第0 -0028 表

1

孔 当り

削孔深さ30mm以上200mm未満

機械構成比: 2.41%

2.41%

勞務構成比：

95.01%

材料構成比:

2.58%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価：

613.43000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

ブロック撤去工
(斜壁、直壁等又はスラブの作業)

VG1D0044003

單第0 -0029 表

1

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

マンホール切断
既設マンホール
機械構成比: 9.87% 労務構成比: 34.84% 材料構成比: 55.29% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040306
マンホール壁厚15cmを超え30cm以下

単第0 -0030 表
標準単価: 1 m 当り
3,038.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm	6.67%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	12.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	5.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	24.95%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	17.10%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径35cm(14インチ)	10.46%		コンクリートカッタブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344

施工単価表

頁0 -0040

マンホール切断

SPK23040306

單第0 -0030 表

既設マンホール

マンホール壁厚15cmを超え30cm以下

1 m 当り

機械構成比: 9.87% 勞務構成比:

34.84% 材料構成比: 55.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 3,038.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

構造物とりこわし工(無筋構造物)
人力施工

SDT00031

單第0 -0031 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0032 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35%

労務構成比:

42.40%

材料構成比:

15.25%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,687.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

頁0 -0043

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t級2.9t吊
機械構成比: 14.21% 労務構成比: 82.66% 材料構成比: 3.13% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040410
片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)

単第0 -0033 表
標準単価: 1 t 当り
2,468.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=5 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0044

インターロッキングブロック工(撤去取壊し) SS000119
とりこわし [規]100m2未満

單第0 -0034 表

1 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

殻運搬
インターロッキングブロック取壊運搬
機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06% 材料構成比: 9.75% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040152
DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)

単第0 -0035 表
1
標準単価: 6,949.70000

m3 当り
6,949.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=45 運搬距離11.0km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0046

上層路盤(歩道部)(乗入部)

SPK23040235

単第0 -0036 表

全仕上り厚180mm 2層施工

路盤材(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 5.11% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 33.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,727.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.65%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.32%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	25.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.19%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	31.24%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚250mm		F0000000011 TTPT00361
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)(乗入部)

SPK23040235

単第0 -0036 表

1

1

2

当り

全仕上り厚180mm 2層施工

路盤材(各種)

標準単価:

1,727.40000

機械構成比: 5.11%

労務構成比: 61.70%

材料構成比: 33.19%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=180 全仕上り厚(mm) C=11 【F】路盤材(m3)			B=4 路盤材(各種) D=1 -(全ての費用)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):180.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0048

上層路盤(歩道部)(一般部)

SPK23040235

単第0 -0037 表

全仕上り厚160mm 2層施工

路盤材(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 5.11% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 33.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,727.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.65%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.32%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	25.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.19%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	31.24%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚250mm		F0000000011 TTPT00361
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)(一般部)

SPK23040235

単第0 -0037 表

1

2

当り

全仕上り厚160mm 2層施工

路盤材(各種)

標準単価:

1,727.40000

機械構成比: 5.11%

労務構成比: 61.70%

材料構成比: 33.19%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=160 全仕上り厚(mm) C=11 【F】路盤材(m3)			B=4 路盤材(各種) D=1 -(全ての費用)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):160.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0050

表層(歩道部) SPK23040244 単第0 -0038 表
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当たり平均仕上厚30mm 1 m2 当り
機械構成比: 0.51% 労務構成比: 52.69% 材料構成比: 46.80% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,776.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.38%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.10%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	23.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	20.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	46.60%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0051

表層(歩道部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.51%

SPK23040244

1層当り平均仕上厚30mm

労務構成比: 52.69%

材料構成比: 46.80%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0038 表

1

標準単価:

m2

当り

1,776.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=7 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスコン(13) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=30 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

[illegible][illegible]

計 第 1 表 舗装工 計 算 書

	インターロッキングブロック舗装 一般部（t=6cm）				インターロッキングブロック舗装 乗入部（t=8cm）			
測点	距離	W1	平均	平積	距離	W2	平均	平積
No.0						6.70		
					8.80	6.70	6.70	59.0
						5.70		
		5.70			6.30	5.70	5.70	35.9
No.1	4.90	5.70	5.70	27.9				
	14.30	5.70	5.70	81.5				
		3.00						
No.2	5.70	3.00	3.00	17.1				
	0.80	3.00	3.00	2.4				
		5.70						
	1.80	7.80	6.75	12.2				
	1.90	7.80	7.80	14.8				
	2.90	5.40	6.60	19.1				
			m3	m2			m3	m2
合計			10.5	175.0			7.6	94.9

数量計算表

工事名

道路修繕工事(福山駅箕沖幹線・6-1)

種別	細別	種目	設計数量	数量	単位	規格																					
管路土工	管路掘削	機械	4	1.95	m ³	(	1.90	×	2.50	－	1.00	×	1.60	)	×	0.31	×	2	M1,M3								
				1.75	m ³	(	2.30	×	2.30	－	1.30	×	1.30	)	×	π	/	4	×	0.31	×	2	M2,M5				
	発生土処理	運搬	4	3.70	m ³																						
		受入	4	3.70	m ³																						
	管路埋戻	埋戻		2	1.22	m ³	(	1.90	×	2.50	－	0.90	×	1.50	)	×	0.18	×	2	M1,M3							
					1.02	m ³	(	2.30	×	2.30	－	1.30	×	1.30	)	×	π	/	4	×	0.18	×	2	M2,M5			
RC-30		3	2.84	m ³	2.24 × 1.27																						
現場打ちマンホール工 M1,M3	角型マンホール	マンホール蓋	1	1	個	T-14 φ 600 高機能 合流用																					
		マンホール蓋	1	1	個	T-25 φ 600 高機能 合流用																					
		福山市角型床版	2	2	個	□1500×900																					
		調整リング	2	2	個	H=50																					
		高さ調整部材	2	2	個																						
		無収縮モルタル	5	1.47	袋	(	0.82	×	0.82	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×	0.08	×	75					
				2.84	袋	(	0.90	×	1.50	－	0.60	×	1.20	)	×	0.03								×	75	×	2
		型枠	2	2	回																						
		ブロック据付	2	2	個																						
		蓋及び調整リング据付	2	2	組																						
		コンクリート削孔	12	12	孔	6 × 2																					
		現場打ちマンホール工 M2,M5	1号マンホール	マンホール蓋	2	2	枚	T-14 φ 600 高機能 合流用																			
福山市型1号床版	2			2	個	φ 1300																					
調整リング	2			2	個	H=50																					
調整リング	0				個	H=100																					
高さ調整部材	2			2	個																						
無収縮モルタル	5			1.10	袋	(	0.82	×	0.82	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×	0.03	×	75	×	2			
				3.11	袋	(	1.30	×	1.30	－	0.90	×	0.90	)	×	π	/	4	×	0.03	×	75	×	2			
型枠	4			4	回	2 + 2																					
ブロック据付	2			2	組																						
蓋及び調整リング据付	2			2	組																						
コンクリート削孔	6			6	孔	3 × 2																					
既設構造物撤去工	既設人孔撤去			ブロック撤去	4	4	個																				
		蓋撤去	0		組																						
		蓋及び調整リング撤去	0	0	組																						
		マンホール切断	13	12.85	m	(	0.60	+	1.20	)	×	2	×	2	+	0.90	×	π	×	2	M1,M2,M3,M5						
		躯体取壊し	0.6	0.317	m ³	(	1.00	×	1.60	－	0.60	×	1.20	)	×	(	0.19	+	0.17	)	M1,M3						
				0.235	m ³	(	1.30	×	1.30	－	0.90	×	0.90	)	×	π	/	4	×	0.17	×	2	M2,M5				
					m ³	床版体積																					
				0.320	m ³	(	0.90	×	1.50	－	0.60	×	0.60	×	π	/	4	)	×	0.15	×	2	M1,M3				
				0.313	m ³	(	1.30	×	1.30	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×	0.15	×	2	M2,M5				
		殻運搬	1	1.185	m ³																						
		殻処分	3	2.78	t	1.185 × 2.35																					
		スクラップ	0.2	0.16	t	0.08 × + 0.04 × 4																					
インターロッキングブロック撤去工			0	0.00	m	(		+	0.00	)	×	2	×														
				0.00	m	(		+	0.00	)	×	2	×														
		機械 (乗入部)	19	4.37	m ³	(	1.90	×	2.50	－	0.70	×	0.70	×	π	/	4	)	×	1	M1						
		機械 (一般部)		4.37	m ³	(	1.90	×	2.50	－	0.70	×	0.70	×	π	/	4	)	×	1	M3						
				9.81	m ³	(	2.30	×	2.30	－	0.70	×	0.70	×	π	/	4	)	×	2	M2,M5						
	殻運搬処理	運搬	1	1.20	m ³	4.37 × 0.08 + (4.37 + 9.81) × 0.06																					
処分		2	2.47	t	1.20 × 2.06																						
舗装版復旧工	下層路盤	RC-30	0	0.00	m ²	(		×	0.00	－		×	0.00	)	×	π	/	4	×								
				0.00	m ²	(		×	0.00	－		×	0.00	)	×	π	/	4	×								
		路盤厚 t=10cm	0.0	0.00	m ³	0.00 × 1.27 × 0.10																					
	上層路盤	RC-30 (乗入部)	4	4.22	m ³	(	1.90	×	2.50	－	0.82	×	0.82	×	π	/	4	)	×	1	M1						
		RC-30 (一般部)	11	4.22	m ³	(	1.90	×	2.50	－	0.82	×	0.82	×	π	/	4	)	×	1	M3						
				7.25	m ³	(	2.30	×	2.30	－	0.82	×	0.82	)	×	π	/	4	×	2	M2,M5						
		路盤厚 t=16～18cm	3	3.30	m ³	4.22 × 0.18 × 1.27 + (4.22 + 7.25) × 0.16 × 1.27																					
	仮舗装	再生密粒13	19	8.73	m ³	(	1.90	×	2.50	－	0.70	×	0.70	×	π	/	4	)	×	2	M1,M3						
			9.81	m ³	(	2.30	×	2.30	－	0.70	×	0.70	×	π	/	4	)	×	2	M2,M5							